

## 楠町外地区 大規模雨水処理施設整備事業計画

(様式1)

項 目	内 容 ・ 施 策 等
選定理由	<p>当市の下水道事業は、生活環境の向上を目指し汚水施設整備を先行して実施したため、雨水施設整備が遅れている。</p> <p>楠町外地区は、古くから下水道整備を進めてきた合流式地区であるため、集中豪雨により管渠の流下能力を超える雨水が流入し、大規模な浸水被害が発生している。雨水管理総合計画においても重点対策地区に位置付けられており、早急な浸水対策が急務である。</p> <p>楠町外地区では、平成30年に床上浸水1戸の浸水実績があり、また周辺の道路で広範囲にわたり道路冠水が発生している。</p>
整備目標	<p>①本計画における対象降雨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本計画におけるハード・ソフト含めた対象降雨：79.0mm/hr</li> <li>・目標とする理由：平成23年9月に市内（姫路観測所）で記録した既往最大降雨 79.0mm/hr</li> <li>・ハード整備による整備水準の目標：54.4mm/hr（10年確率）</li> </ul> <p>②目標設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>i) 生命の保護の観点：当該地区に存在する災害時要援護者関連施設、防災拠点の床上浸水を防止する。</li> <li>ii) 都市機能の確保の観点：機能保全水位を20cmと設定する。</li> <li>iii) 個人財産の保護の観点：家屋の床上浸水を軽減する。</li> <li>iv) その他：特になし</li> </ul> <p>③ハード対策、ソフト対策及び自助の役割分担について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>i) ハード対策 施設整備により、54.4mm/hrの降雨において浸水被害を防止することを目的とする。</li> <li>ii) ソフト対策及び自助 施設整備で対象とする降雨量を上回る既往最大降雨79.0mm/hrの降雨において、下水道管理者による内水ハザードマップの作成・公表などの情報提供、地域住民等による土のう積みなど、それぞれが対策を実施することにより、浸水被害を最小限に抑える。</li> </ul>

項 目	内 容 ・ 施 策 等			
内水ハザードマップ策定状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>有</b> (令和5年3月策定済み)</li> <li>・ 策定予定</li> </ul>			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大日増補幹線の整備 排除面積 約 135.53ha</li> <li>・ 雨水ます浸透化工事 (道路内)</li> </ul>
			下水道管理者以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路側溝工事</li> </ul>
		ソフト対策	下水道管理者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内水ハザードマップの作成・公表</li> <li>・ ホームページや出前講座による情報の提供</li> </ul>
	自助	ハード対策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雨水浸透ますの設置 (宅地内)</li> <li>・ 雨水貯留タンクの設置 (姫路市雨水貯留タンク設置助成金交付要綱)</li> </ul>
		ソフト対策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自主防災訓練 (姫路市危機管理室)</li> <li>・ 雨水ますや側溝の清掃</li> <li>・ 防災資機材の整備・備蓄 (姫路市危機管理室)</li> </ul>

年度計画 (百万円)

名称	令和8年度	令和9年度	令和10年度	計
大日増補幹線	1,000	2,600	3,130	6,730
計	1,000	2,600	3,130	6,730

(令和7年度に100百万円を防災安全交付金にて執行予定)

項 目	内 容 ・ 施 策 等
整備効果	<p>&lt;事業評価の内容&gt;</p> <p>下水道事業における費用効果分析マニュアルに基づき算定  浸水被害の軽減便益：9,471百万円が削減される。  経済的内部収益率：6.1%  B/C：1.3</p> <p>ソフト対策、自助の整備効果等：  内水氾濫シミュレーション結果に基づいた内水ハザードマップの作成・公表及び出前講座による住民への周知、雨水浸透ますの設置や雨水貯留タンクの設置助成を行い、浸水被害を軽減する。</p>
放流先河川との調整状況	貯留管に溜めた水は、晴天時にポンプで既設合流幹線に返送し、姫路市中部終末処理場で処理される。
その他	

楠町外地区大規模雨水処理施設整備事業 参考図面

